

帯状疱疹ワクチンの接種を始めました

たいじょうほうしん

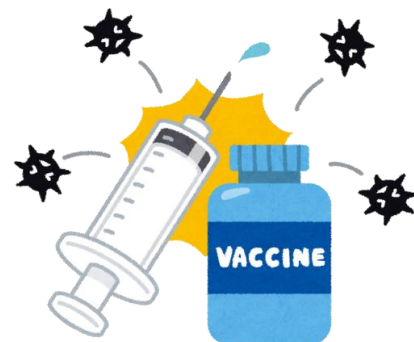
当院では、**50歳以上の方を対象**に帯状疱疹ワクチン(シングリックス)の予防接種を行っております。

2回の筋肉注射が必要です。2回接種することで、帯状疱疹に対する予防効果が得られます。

※1回目と2回目の間隔は2ヶ月あける必要があります。2回目は、遅くとも1回目から6ヶ月以内に接種してください。

費用:1回あたり18,700円(税込) (自費診療)

予約制となりますので、接種をご希望の方は主治医へご相談ください。



帯状疱疹(たいじょうほうしん)とは・・・

原因

多くの方が子供の時に感染する**水ぼうそう(水痘)のウイルスが原因**となります。水ぼうそうが治った後もウイルスは体内に潜伏するため、**日本人成人の90%以上**はこのウイルスが体内に潜伏しています。

加齢や、疲労、ストレスなどがきっかけで免疫力が低下し、発症します。

特に50歳代から発症率が高くなり、**80歳までに約3人に1人が発症**するといわれています。

症状

体の片側の一部にピリピリした痛みがあらわれ、その部分に赤い発疹ができます。痛みは徐々に悪化し、睡眠に影響が出るほど激しい場合もあります。

症状の多くは、上半身にあらわれますが、顔や目、頭などにあらわれることもあります。



合併症

目や耳に帯状疱疹が現れると、めまいや耳鳴りといった合併症がみられることがあります。重症化すると、視力低下や失明、顔面神経麻痺など、**重い後遺症が残る危険**があります。